

## 調査票① 医師の両立支援状況

医療機関名：

住 所：

記入者： 役職 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_

< 貴院の平成 29 年 6 月時点の現況について >

※ 該当する番号・回答欄に○印または、数字をご記入ください。(健診部門・産業医含む)。

	男性医師数	女性医師数
問1 常勤医師数 ※研修医除く	(            ) 名	(            ) 名
問2 非常勤医師数 ※主たる勤務先が他にない	(            ) 名	(            ) 名
問3 子育て中の医師数 ※0歳～小学6年生までの子を養育中	※概数でも可  約 (            ) 名	※必須  (            ) 名
問4 常勤医師の健康診断 (あるいはドック) (受診数/受診対象者数) (受診率※例 95.0%)	(        名 /        名中)  (            ) %	(        名 /        名中)  (            ) %
問5 非常勤医師の健康診断 (あるいはドック) (受診数/受診対象者数) (受診率※例 95.0%)	(        名 /        名中)  (            ) %	(        名 /        名中)  (            ) %

問6 貴院では、以下の事 regarding について、どの程度積極的に取り組んでいると感じられていますか。それぞれについて、最も近いお気持ちをお答えください。

	積極的に 取り組んで いる	ある程度 取り組んで いる	あまり 取り組んで いない	まったく 取り組んで いない
A. 仕事と生活の両立支援内容の情報収集や周知 (例：メーカールワークライフバランスセンターの活動・情報の活用等も含む)	1	2	3	4
B. 産前・産後休暇、育児休業、介護休業等の制度内容の周知	1	2	3	4
C. 育児休業、介護休業等の取得促進	1	2	3	4
D. 休業制度を利用中の方に対する職場からの情報提供	1	2	3	4
E. 残業の削減の啓発活動	1	2	3	4
F. 有給休暇の取得促進	1	2	3	4
G. 男性の家事・育児参加の奨励	1	2	3	4

問7 病院経営者・管理者として、ワークライフバランス施策に対する認識について最も近いお気持ちをお答えください。

	そう思う	やや そう思う	あまり そう思わない	そう 思わない
<b>&lt;基本的スタンス・姿勢について&gt;</b>				
A.ワークライフバランスを重視している	1	2	3	4
B.ワークライフバランス施策は、経営トップ主導で推進されている	1	2	3	4
<b>&lt;メリットについて&gt;</b>				
C.優秀な人材の定着をはかることができる	1	2	3	4
D.業務改善を通じて、生産性が向上する	1	2	3	4
E.病院業績が向上する	1	2	3	4
<b>&lt;デメリットについて&gt;</b>				
F.病院にとって負担が大きい	1	2	3	4
G.ワークライフバランス施策は、医師間の不公平感を高めるリスクがある	1	2	3	4

問8 次の中で、貴院の医師が利用できる制度・施設はどれですか。また、子育て中の女性医師がいる病院では、実際に女性医師の利用がありますか。あてはまるものを全てお答えください。(複数回答可)

	医師が 利用できる 状況	子育て中の 女性医師が 利用している	導入して いない or ない
A.時短勤務・パートタイム勤務・フレックスタイム制のいずれか	1	2	3
B.複数主治医制・医師のバックアップ体制	1	2	3
C.時間外・休日の呼び出し免除や制限	1	2	3
D.当直免除や当直無しで日直のみ等	1	2	3
E.病院内保育施設	1	2	3
F.延長が可能な保育施設や24時間保育施設	(院内・近隣)	(院内・近隣)	3
G.病児保育施設	(院内・近隣)	(院内・近隣)	3

問9 病院独自で医師の負担軽減に配慮している取り組み等をご自由にお書きください。

〔当センターホームページの地域就労支援病院にご登録済の病院は転載いたしますので、病院アピールにご利用ください。〕

(例：医療クラークの配置、勤務時間削減、当直翌日の勤務緩和、手当支給、資格取得促進、昇進機会付与など)

問10 その他、両立支援についてのご意見等ございましたら、ご自由にお書きください。

★ご協力ありがとうございました。引き続き、調査票②のご回答をお願いいたします。

長崎県医師会、長崎大学病院メディカル・ワークライフバランスセンター